

第14回 熊本TDM研究会

代表幹事：尾田一貴 幹事：宮村重幸、九万田由貴江、喜多岡洋樹、橋口ゆみ

昨今の医療薬剤学でのPK/PD理論の進展のもと、実際の医療現場での薬剤師の関わり方が、大変重要になってきています。医師、薬剤師の方々にTDMに関する勉強と、実際に各々の病院での事例を持ち合い、TDM業務を更に深く学び身に付ける為の勉強会としたいと思います。
万障お繰り合わせの上、ご参加賜ります様よろしくお願い申し上げます。

記

日時：平成30年8月31日（金）19:00～21:00

場所：熊本県薬剤師会館 熊本市中心区萩原町10番6号 TEL:096-370-5800

会費：¥100

※研修単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 1単位（V-1）申請中
日本病院薬剤師会＜感染制御領域＞講習会 1単位 申請中
日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師制度 2単位

【情報提供】 18:50～19:00

「MeijiSeika ファルマの抗感染症治療薬について」 Meiji Seika ファルマ(株)

【症例検討】 19:00～19:30

座長：熊本大学医学部附属病院 薬剤部 試験研究室 尾田 一貴

『小児髄膜炎においてバンコマイシン

髄液中濃度シミュレーションを行った一症例』

演者： 熊本赤十字病院 薬剤部 古庄 弘和 先生

【特別講演】 19:30～21:00

座長：熊本大学医学部附属病院 薬剤部 試験研究室 尾田 一貴

『スペシャルポピュレーションへの投与方法について』

演者：東京女子医科大学病院 薬剤部 部長

木村 利美 先生

【確認テスト】 21:00～21:15

共催 熊本TDM研究会、熊本県病院薬剤師会、熊本県臨床検査技師会 MeijiSeika ファルマ(株)
後援 熊本市医師会、熊本県薬剤師会、熊本市薬剤師会
熊本県感染管理ネットワーク